

エッ! そんな”セカイ”が あるの?

JICAボランティア 経験者 および
大学生 による
パネルトーク

無料

世界各地で活躍してきたボランティアが
その”しごと”と”おもい”を語ります。

2015年 **9月26日** (土) **14:00** ~16:00

あーすぷらざ 多目的室 (1F)

堀川 正照 パネリスト



JICA シニア海外ボランティア
派遣国：ブータン
職種：システムエンジニア

木場 貞成 司会者 兼 パネリスト



JICA シニア海外ボランティア
派遣国：ラオス
職種：医療機器在庫管理

石井 花梨 パネリスト



明治学院大学国際学部3年
渡航国：ミャンマー

下浦 陽子 パネリスト



JICA 日系社会青年ボランティア
派遣国：ブラジル
職種：日系日本語学校教師

主催：NPO法人 シニアボランティア経験を活かす会

共催：JICA横浜

KOCV (青年海外協力隊神奈川県 OB 会)

神奈川県立地球市民かながわプラザ (あーすぷらざ)

(指定管理者(公社)青年海外協力協会 (株)金港美装)

パネリストのプロフィール



木場 貞成 ラオス JCA シニア海外ボランティア 医療機器在庫管理



取り残された国ラオス。今では東南アジアで一番の成長率を誇る国ラオス。海に面していない内陸の国のため、周りの国が発展しているのに取り残されてしまい近代化が遅れたにも関わらず、のんびりと穏やかに生活しているラオスの人々の生活をお話し、人間の幸福とはなんだろうかを一緒に考えてみたいと思います。



堀川 正照 ブータン JCA シニア海外ボランティア システムエンジニア



ヒマラヤの「雷龍の国」ブータン。ここで、2005年の6月から約1年間、システムエンジニアとして「王立自然保護協会」の業務を支援しました。事務所のロッカーに積まれているだけの書類の分類・整理を指導する一方、野外調査にも同行し、インドとの国境（標高200mのジャングル）まで行きました。ここでは樹木、花など日本で見かけないものばかり。同行ブータン人の評価は「年の割に歩くのが速い」。



下浦 陽子 ブラジル JCA 日系社会青年ボランティア 日系日本語学校教師



ブラジルに行くまでは知らなかった移住、移民、日系人の歴史。そして、日本の反対側の国は日系人だけではなく、多種多様な民族を受け入れるとても寛容な国でした。そんな刺激的な国で日系日本語学校教師として活動した2年間、そして個人的にブラジルに戻り、再び日本語教師として働いた1年半。私の考え方や価値観を大きく動かし、色々な顔を見せてくれたブラジルについてお話ししたいと思います。



石井 花梨 ミャンマー 明治学院大学国際学部国際学科3年



渡航経験も社会経験もなく、知識も何もない学生が、初めて感じたミャンマーの空気。異邦人である学生が、在学中のたったの4年間で現地にてできることは何なのか。「子どもたちのために何かしたい」という思いと、様々な葛藤に挟まれながら、「国際協力とは何か」ということを日々考えております。私自身の経験を通して、ミャンマーを舞台に活動する学生たちの生の声をお話します。



シリーズ 国際協力の現場 今後の予定

第10回 2015年10月31日(土) 14:00-16:00
あーすぶらざ

NPO法人 シニアボランティア経験を活かす会

Eメール: info@jicasvob.com

ウェブサイト: <http://jicasvob.com/>



横浜市栄区小菅ケ谷1-2-1
あーすぶらざ (神奈川県立地球市民かながわプラザ)
TEL: 045-896-2121 (代表)
<http://www.earthplaza.jp/>
アクセス: JR根岸線「本郷台」駅 改札出て左すぐ